

〔翻訳・井上明子〕

ブラウンフィールド職業訓練グラントガイドラインについて

EPA は、2003年4月の終わりまでに、約10のブラウンフィールド環境職業訓練グラントの授与を予定しています。グラント申請者は、EPA からのブラウンフィールドグラント（査定、RLF）地域内、または付近に位置していなくてはなりません。資格のある政府団体は、次のようなものです。州、地方、種族団体（アラスカのインディアン部族を除く）地方自治体に属する団体、土地開墾局、その他の準政府団体（地方自治体、政府団体、または州や政府の地域団体によって作られたり、許可されている再開発団体の制御または監視の下にあったり、そのエージェントとなっている団体）、アラスカ先住民地域団体、アラスカ先住民村落団体（これらの名称はアラスカ先住民損害査定条例に定義されている）、メトラカトラインディアン居住区も該当する。非営利団体とは、すべての法人、企業合同、協会、協同組合、またはその他の団体で、

- 1) 本来、科学的、教育的、奉仕の、慈善の、またはその他の、公益において似たような目的によって運営されているもの。
- 2) 第一に、利益の為の運営されていないもの。
- 3) その団体の運営を続けたり、発展させたり、拡大させたりする為に純益を使うもの。

EPA は、このような資格者の集合体からの申請を募集します。単独の該当団体は、法的に正しい授与者になりうるということを証明しなくてはなりません。環境に関する職業訓練と職業紹介の実績（時代にマッチした、革新的な処理技術のトレーニングを含む）がある団体は、申請が望まれます。申請の期限は、2003年1月24日です。

申請期限の延長についてのお知らせ

申請書提出の締め切り日が、2003年2月14日に延ばされました。

この告示は、連邦公報 FRL7422-7 の“2003年国内ブラウンフィールド職業訓練グラント申請の締め切り日についてのお知らせ”です。このグラントの申請締め切りは、2003年2月14日に延期されました。申請書はすべて、コピーを適切な EPA 地域事務所へ送付の上、2003年2月14日までの消印か、またはその日までに EPA 本部に届けるようにして下さい。

7 . EPA 公報 FRL-7422-7

公報

CERCLA またはスーパーファンド法による、2003年度国内ブラウンフィールド職業訓練グラントの締め切りについて

庁：EPA

目的：ブラウンフィールドグラント申請ガイドライン提供と提出締め切りについてのお知らせ

内容：EPA はブラウンフィールド職業訓練グラントの申請受付を2002年12月17日に始めます。受付期間は、2003年1月24日までです。申請ガイドラインの入手

方法を、この公報内でお知らせします。

このグラントは、CERCLA 104(K)(6)条、改正法の42 U.S.C.9604(K)に記されています。これらのグラントは、ブラウンフィールド地の査定、再生、準備ができるようにする為の教育を供給する為に与えるグラントです。(FDAN-連邦国内補助番号 66.811 のカタログをご覧ください。)ブラウンフィールド職業訓練グラントの申請資格は、CERCLAのセクション104(K)(1)に定義されており、非営利団体に限ります。

国内ブラウンフィールド職業訓練グラントは、一段階の申請書によって、選ばれます。EPAは、2003年度は、10の職業訓練グラントを予定しています。(ファンドの額によりますが。)それぞれのグラントは、最高20万ドルまでです。申請者はEPA地域ブラウンフィールド担当者とコンタクトをとることが望まれます。(もし可能ならば面会することが望まれます。)

日程：申請は、2002年12月17日から有効となります。申請締め切りは、2003年1月24日です。申請書は、2003年1月24日の消印か、当日までにEPA本部までに届くようにしてください。コピーを適切なEPA地域事務所までお送り下さい。

申請ガイドラインは、インターネットでご覧になれます。

<http://www.epa.gov/brownfields/>

ガイドラインは、郵送することも可能です。EPA電話センターに電話でご請求下さい。ワシントンDCメトロ地区からは、703-412-9810。地区以外からは、800-42-9346。聴覚障害の方のTDDは、1-800-553-7672です。

ガイドラインを有効に使うために、申請者は、速やかにガイドラインを請求して下さい。(遅くとも、締め切り日の7日前までに。)それ以降に請求しても、申請の準備に間に合うように、ガイドラインは届かないかもしれません。

住所：EPA地域事務所、EPA本部の郵送先住所は、ガイドラインに書かれています。

さらに詳細な情報：EPA固形廃棄物緊急対応オフィス、ブラウンフィールド清掃再開発オフィス、(202)566-2777

補足情報：2002年1月11日、ジョージブッシュ大統領は、中小企業負担軽減とブラウンフィールド再生条例を成立させました。これは、1980年のスーパーファンド法を改定したもので、ブラウンフィールド再生への政府の財政補助(査定、清掃職業訓練補助金を含む)を許可するものです。ブラウンフィールド職業訓練補助金のためのファンドは、スーパーファンド法のセクション104(k)(6), 42U.S.C.9604(K)(6)で認められています。ブラウンフィールド職業訓練補助金を申請可能な団体は、スーパーファンド法のセクション104(k)(1) "資格のある団体" に限定されているもので、非営利団体に限られます。

資格のある政府の機関は、州、地方、種族団体(アラスカのインディアン部族を除く)地方自治体に属する団体、土地開墾局、その他の準政府団体(地方自治体、政府団体、または州や政府の地域団体によって作られたり、許可されている再開発団体の制御または監視の下にあったり、そのエージェントとなっている団体)、アラスカ先住民地域団体、アラスカ先住民村落団体。資格のないアラスカのインディアン族以外は、ブラウンフィールド職業訓練グラントを申請する資格があります。メトラカトラインディアン居住区も該当する。

非営利団体とは、すべての法人、企業合同、協会、協同組合、またはその他の団体で、

1) 本来、科学的、教育的、奉仕の、慈善の、またはその他の、公益において似たような目的によって運営されているもの。

2) 第一に、利益の為に運営されていないもの。

3) その団体の運営を続けたり、発展させたり、拡大させたりする為に純益を使うもの。

公平な選抜をするために、EPA 地域、本部からのスタッフと国のエージェンシーの代表者からなる選抜メンバーは、その申請書が申請に関する小冊子であるブラウンフィールド職業訓練補助金(2002年11月)に書かれている選抜基準にあっているかどうかを査定します。申請書は、国の審査委員によって評価され、ランク付けされます。審査委員は、申請書を十分吟味し、以下に簡単に表されている基準に合っているかどうかということに基づいて審査します。基準には2タイプあります。第一段階の基準と、ランク付けの基準です。申請者は、補助金を得る資格があると認められる為に、まず第一段階の基準に合っていないではいけません。評価基準に合っているかどうかによって、補助金を与えるか、またはその額をいくらにするかが決まります。

< 職業訓練補助金 >

第一の基準

A. 計画地

B. 申請者としての資格

C. 申請書が複製物で無い証拠

ランク付けの基準

A. 地域としての必要性(最高10ポイント獲得可)

B. 制度面での能力(最高15ポイント取得可能)

C. 訓練プログラムの目的と計画(最高20ポイント取得可能)

D. 予算、日程、効力(最高25ポイント取得可能)

E. 地域の参加状況と協賛者(最高20ポイント取得可能)

F. 成功の為にの対策(最高10ポイント取得可能)

最終選考は、国の審査委員による最終申請書のランク付けを考慮した上、EPA 上級管理職によって行われます。EPA の決定は、その他法律や政治的な考慮(都市部、または非都市部、その他地理的要因、法律による石油に関する基金の状況、政府から権限を与えられた地域であるか、企業の土地であるか、または新しく開発される土地であるか、人口、また、申請者が国で認められたインディアン部族であるか等。)をした上で、行われます。

補助金獲得の保証はありません。

2002年12月5日

スベン=カイザー

取締役代行、ブラウンフィールド清掃、再開発オフィス、固形廃棄物緊急処理オフィス